

| | | | | | | | |
|-----|-----------|----|-----|---------------|-----|------|------|
| 学校名 | 宮城県名取高等学校 | 課程 | 全日制 | 学科 (コース・部) | 普通科 | 募集定員 | 240人 |
|-----|-----------|----|-----|---------------|-----|------|------|

求める生徒像

本校は、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする学校です。それぞれの進路に対応する選択科目での学びを通して、確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和を重視する「生きる力」を育成するとともに、望ましい生活習慣の確立を図り、正しい倫理観、規範意識と自他を尊重する生徒の育成に努めています。

また、地域社会と連携を図りながらキャリア教育を推進し、地域が抱える諸課題について考察することで探究的な学びを深めます。望ましい職業観・勤労観を育み、主体的に自己の生き方を考え行動する態度を育成することに努め、家庭(保護者)・地域社会に支持され信頼される開かれた学校です。

学業・人物ともに優れ、自主的・意欲的にいきいきと活動する、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする理由が明確で、学校生活に意欲的に臨む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 3 自分の将来について明確な目標をもち、その実現のために積極的に学習に取り組もうとする生徒
- 4 部活動、校外でのスポーツ活動・文化活動で優れた能力を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

第一次募集（選抜方法等）

| 選抜順序 | 共通選抜 | 特色選抜 | 面接・実技・作文のうち実施するもの |
|---|----------------|------|-------------------|
| 第2志望とすることができる 学科・コース | なし | なし | なし |
| 共通選抜 | 192人（募集定員の80%） | | |
| 学力検査：調査書 | 5 : 5 | | |
| <small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small> | | | |
| 特色選抜 | 48人（募集定員の20%） | | |
| I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 | | | |

第二次募集（選抜方法等）

| I 配点 | 面接・実技・作文 |
|---|---|
| 1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 525点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。 | I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況等 4 観点 (1) 関心・意欲 (2) 態度 (3) 表現力等 |

| | | | | | | | |
|-----|-----------|----|-----|---------------|-----|------|-----|
| 学校名 | 宮城県名取高等学校 | 課程 | 全日制 | 学科 (コース・部) | 家政科 | 募集定員 | 40人 |
|-----|-----------|----|-----|---------------|-----|------|-----|

求める生徒像

本校は、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする学校です。それぞれの進路に対応する選択科目での学びを通して、確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和を重視する「生きる力」を育成するとともに、望ましい生活習慣の確立を図り、正しい倫理観、規範意識と自他を尊重する生徒の育成に努めています。

また、地域社会と連携を図りながらキャリア教育を推進し、地域が抱える諸課題について考察することで探究的な学びを深めるとともに、食物、被服、保育・福祉の分野の学びを通じて、問題解決能力および専門性を高めます。望ましい職業観・勤労観を育み、主体的に自己の生き方を考え行動する態度を育成することに努め、家庭(保護者)・地域社会に支持され信頼される開かれた学校です。

学業・人物ともに優れ、自主的・意欲的にいきいきと活動する、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする理由が明確で、学校生活に意欲的に臨む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 3 自分の将来について明確な目標をもち、その実現のために積極的に学習に取り組もうとする生徒
- 4 部活動、校外でのスポーツ活動・文化活動で優れた能力を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒
- 5 「技術・家庭」の教科に強い興味関心をもち、特に食物、被服、保育・福祉といった生活産業の担い手を目指し、大学またはその他の上級学校への進学や関連産業への就職を希望し、夢を実現しようとする意欲のある生徒

第一次募集（選抜方法等）

| 選抜順序 | 共通選抜 | 特色選抜 | 面接・実技・作文のうち実施するもの |
|--|---------------|------|-------------------|
| 第2志望とすることができる 学科・コース | 普通科 | | なし |
| 共通選抜 | 28人（募集定員の70%） | | |
| 学力検査：調査書 | 5 : 5 | | |
| <small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small> | | | |
| 特色選抜 | 12人（募集定員の30%） | | |
| I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育……全学年の評定を2.0倍にする ・ 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……得点を1.0倍にする 合計 725点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 | | | |

第二次募集（選抜方法等）

| I 配点 | 面接・実技・作文 |
|---|---|
| 1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする | I 面接 1 形態 個人面接 |
| 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) | 2 時間 10分程度 |
| 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 525点 | 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況等 |
| II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。 | 4 観点 (1) 関心・意欲 (2) 態度 (3) 表現力等 |